福島大学地域未来デザインセンター
復興創生シンポジウム





わたしたちが地域のみなさんと学生たちと取り組んできたこと

～地域にある価値をともに高めるとは～

2026 12/20(日) 13:30~17:30

基調トーク

福島から世界へ。川内村でのクラフトジン造りの挑戦



株式会社Kokage 代表取締役
大島 草太 氏

会場 CREVAおおくま
〒979-1308
福島県双葉郡大熊町大字下野上字大野116-5

オンライン参加可 / 要事前申込 / 懇親会あり

JR常磐線大野駅より徒歩5分、常磐道大熊ICから車で約5分



申し込みフォームはこちら!!

参加募集人数 100名 参加費無料

事前申込みが必要です。ご希望の方は、右記のQRコードより**12月16日（水）まで**にお申込みください。（定員になり次第、締め切ります）

フィールドワーク

実施日 令和8年12月20日（日） 時 間 10:30~12:30
場 所 中間貯蔵施設内 ※8:00福島駅西口、8:30福島大学経由にて送迎バスあり（19:45福島大学、20:20福島駅西口着予定）
フィールドワークへの参加ご希望の際は、**申込フォーム**より**お申し込み**ください。

懇親会

実施日 令和8年12月20日（日） 時 間 18:00~20:00
場 所 クマSUNラウンジ 参加費 4,000円程度予定（飲食含む）
懇親会への参加をご希望の方は、**12月8日（火）まで**に**お申し込み**ください。

主催 ／ 福島大学地域未来デザインセンター、福島県　　共催 ／ ふくしま連携復興センター
後援・予定含 ／ 復興庁福島復興局、(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構、福島国際研究教育機構、(公社)福島相双復興推進機構、飯舘村、川内村、大熊町、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、毎日新聞福島支局、河北新報社、時事通信社福島支局、共同通信社福島支局、KFB福島放送

[お問合せ先] 〒960-1296 福島市金谷川1番地 福島大学地域未来デザインセンター
TEL：024-504-2834 E-mail：designc-sk@adb.fukushima-u.ac.jp

※本事業は、福島大学が受託する福島県委託事業として実施します。

国立大学法人 福島大学 Fukushima University

福島大学地域未来デザインセンター
復興創生シンポジウム

わたしたちが地域のみなさんと学生たちと取り組んできたこと ～地域にある価値をともに高めるとは～

被災12市町村において、帰還者や移住者が定着し、関係人口を増大させるためには、地域に人を惹きつける価値が必要です。地域の自然、歴史と文化、震災と原発事故の教訓など、既に地域にあるものを活用することで、唯一無二の価値の創造が可能になると考えます。

現在、被災した地域では、若者や大学生が住民とともにそのような価値の創造に挑戦しています。本シンポジウムでは、福島大学卒業生で、川内村に蒸留所「naturadistill」を開設しクラフトジンの製造販売を手がける大島草太さんとの基調トークを皮切りに、福島大学に勤務する福島県復興支援専門員とともに活動する福島大学生と住民との協働の取り組みについて報告し、地域にある価値をともに高めるため、何ができるかを参加者のみなさんと考えていきます。

プログラム　【受付】フィールドワーク10:20～、シンポジウム13:00～

	プレイベント	
10:30～	フィールドワーク（希望者のみ）	**大熊町中間貯蔵施設内フィールドワーク** 木村紀夫氏の案内と福島大学生の「語り継ぎ」により、大熊町中間貯蔵施設内の熊町小学校等の遺構を巡ります 木村 紀夫　大熊未来塾代表理事　語り継ぎメンバー　福島大学生
	シンポジウム	
13:30～	オープニング演奏	飯舘村・佐須虎捕太鼓
14:00～	開会挨拶	佐野 孝治　福島大学 学長
14:10～	趣旨説明	藤室 玲治　福島大学 地域未来デザインセンター特任准教授
14:20～	基調トーク	**福島から世界へ。川内村でのクラフトジン造りの挑戦** 大島 草太　株式会社Kokage 代表取締役　×　福島大学生
15:00～	取組報告①	**飯舘村（佐須地区）の虎捕太鼓継承の取り組み** 福大虎捕の和　福島大学生 菅野 宗夫　飯舘村佐須行政区長　前田 悠　福島県復興支援専門員
15:45～	取組報告②	**大熊町で聴き、語り継ぐ、東日本大震災と原発事故の記憶** 語り継ぎメンバー　福島大学生 木村 紀夫　大熊未来塾代表理事　山田 美香　福島県復興支援専門員
	休憩	
16:35～	グループワーク	前半の活動紹介・報告の内容をさらに掘り下げながら、3グループに分かれて、地域にある価値をともに高めるため、どんな取り組みができるかを話し合います
17:20～	閉会挨拶	山口 克彦　福島大学 地域未来デザインセンター長

送迎バス情報

以下の時間で福島市より送迎バスを運行します（道路事情により遅れる場合もあります）。参加申込の際に、乗車の希望をお伝え下さい。

【往路】福島駅西口 8:00発 ▶ 福島大学 8:30発 ▶ CREVAおおくま 10:20着

【復路】CREVAおおくま 17:50発 ▶ 福島大学 19:45着 ▶ 福島駅西口 20:20着

参加申込方法（シンポジウム、フィールドワーク）

フォームの入力がうまくいかない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

福島大学地域未来デザインセンター

■ 申込フォームURL：https://forms.gle/4DFhfkfQ1rF5bXzW7

■ QRコード▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

[お問合せ先]
〒960-1296 福島市金谷川1番地 福島大学地域未来デザインセンター
TEL：024-504-2834　E-mail：designc-sk@adb.fukushima-u.ac.jp

80th Since 1949 ANNIVERSARY

国立大学法人 福島大学 Fukushima University